



平成30年 2月28日

NIIKOKU

PRESS RELEASE

本紙投げ込みを以て解禁

記者発表資料  
新潟県政記者クラブ

国道49号 <sup>すいばら</sup>水原バイパス（<sup>あがの</sup>阿賀野バイパス）

## 平成33年度に全線暫定2車線開通へ

○国道49号水原バイパスについては、主要構造物である橋梁工事が進捗し、完成の目処が立ったことから、平成33年度に開通する見通しとなりましたのでお知らせします。

### 【整備効果】

- ①円滑な走行環境が確保され、市街地における交通混雑の緩和及び交通事故を低減します。
- ②産業観光拠点へのアクセスが改善、地域間交流を促進し、観光振興を支援します。

### お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所  
副所長 笹岡 和幸 （ささおか かずゆき）

電話 025-244-2159（代表）  
FAX 025-246-7763

新潟国道事務所

みなみささぐち  
〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niihoku/index.html>



かわら版「にいこくひろば」はじめました！  
ホームページトップのバナーから

来て！見て！  
にいこくひろば



国土交通省北陸地方整備局

# アクセス改善により観光振興を支援

- 阿賀野市は、観光誘致に資する地域ブランド化や農業6次産業化※1を重点戦略と位置付け、平成33年の観光入り込み客数1,700千人を目標値とし、にぎわい創出に取り組んでいる
- 水原バイパスの整備により産業観光※2拠点との地域間交流が促進されることで、賑わい創出に期待

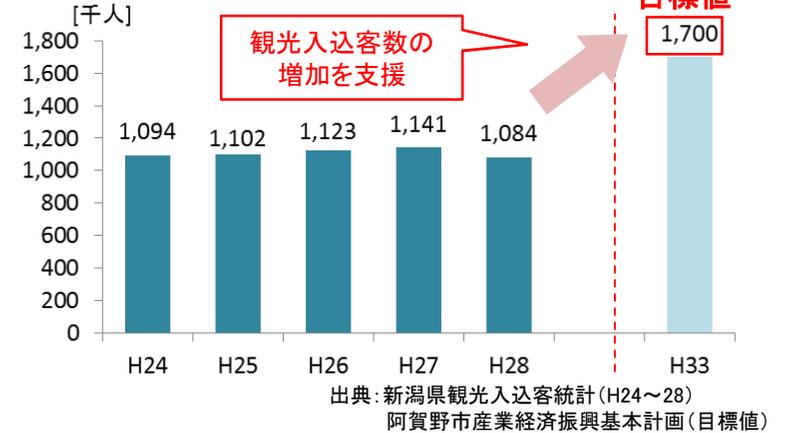
※1:農業6次産業化:農畜産物の生産だけではなく・加工・流通・販売にも農業者が主体的に関わり、農業を活性化させること

※2:産業観光:生産活動を行っている工場や農園など、産業施設のうち、一般の人が見学や体験できるよう開放している施設及び物産展示販売施設

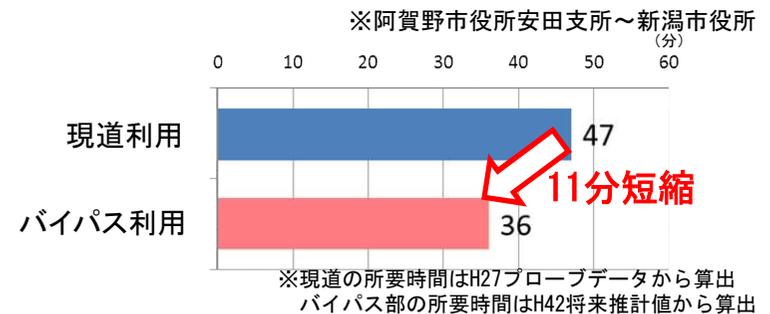
## 【産業観光拠点のアクセス改善(イメージ)】



## 【阿賀野市の観光入込客数の推移】



## 【アクセス時間の短縮(阿賀野市~新潟市※)】



## 【阿賀野市の重点戦略】

- > 地域ブランド化
- > 農業6次産業化の推進

## 【新潟方面から】

- > アクセス改善による地域間交流の促進

にぎわいを創出する産業のまち阿賀野

# 国道49号 水原バイパス概要

## 〈事業概要〉

◆ 水原バイパスは、国道49号の市街地における交通混雑の緩和及び道路交通の安全・円滑化を目的とした、新潟県阿賀野市寺社から同市下黒瀬に至る延長約8.1kmのバイパス整備事業。



写真① 市街地部の混雑状況



写真② 市街地部の混雑状況

# 国道49号 <sup>すいばら</sup>水原バイパスの概要

<sup>にいがた</sup> <sup>あがの</sup>  
新潟県阿賀野市

## 事業の概要

<sup>すいばら</sup>水原バイパスは、国道49号の市街地における交通混雑の緩和及び道路交通の安全・円滑化を目的とした、新潟県 <sup>あがの</sup> <sup>じしや</sup>阿賀野市 <sup>しもくろせ</sup>寺社から同市下黒瀬に至る延長約8.1kmのバイパス整備事業です。

## 整備効果

- ・交通渋滞の緩和及び交通事故の低減
- ・災害に強い広域ネットワークの強化
- ・当該地域の主要産業における地域経済活性化を支援



小里川2号橋の施工状況



写真: 終点部(阿賀野市下黒瀬)より水原方面を望む